

政府からのお知らせ

ハエ・蚊が 発生しています。 予防と対策を！



ハエなどが大量発生すると、生活環境が悪化し、感染症の原因にもなりかねません。

夏場のハエ・蚊の予防と対策をしっかりと行いましょう。

チェック

ハエ・蚊の予防・対策のポイント

▶ ハエの予防

- 生ごみは長時間放置しない
- つまった側溝は清掃を



▶ 蚊の予防

- 身の回りに水溜まりをつくらない
- 復旧作業用のビニールシートの隙間に注意

▶ 発生したハエ・蚊の駆除

- 網戸や殺虫剤等を利用
- ハエ取りペットボトルで捕獲



▶ ハエの発生を防ぎましょう

ハエは生ゴミや、津波で押し流され、腐敗した魚介類、ヘドロなどから発生します。そのため、以下の予防策を取りましょう。「居住場所を清潔に保つ」ことが大切です。

- ゴミは捨てる場所を定めて、封をする。
- 生ゴミは長時間放置しないようにする。
収集が滞っている場合には土中に埋める。
- がれきやヘドロのつまった側溝を掃除する。



▶ 蚊の発生を防ぎましょう

蚊の幼虫は水溜まりから発生します。「水気をためない」ことが大切です。そのため、以下の予防策を取りましょう。

- 身の回りの水溜まりができそうなもの(バケツ、古タイヤ、空き缶等)に注意し、たまつた水はこまめに捨てる。
- 修復中の施設などで雨よけのためにかぶせているビニールシートは、隙間に雨水がたまつたままにしないよう注意する。

▶ 殺虫剤を飲み物と間違う恐れがありますので、小分け配布はやめましょう。 また、周りにアレルギーの方がいないか 注意して使用しましょう。

～ハエ取りペットボトルの作り方～

ハエは甘酸っぱい臭いにおびき寄せられます。この性質を利用して、ハエを捕獲しましょう。

- ① 2Lのペットボトルに、酢、日本酒、砂糖を混ぜた液を入れ、栓をします。
※日本酒は甘酒とみりん、砂糖はオレンジジュース等で代用可能です。
- ② ペットボトル側面の上部に、ハエの入口になるよう1~数cm四方の穴を開けます。ハエの集まる窓際に置くか、木の周りにつるしておくとハエが穴から入り、出られなくなります。

